

よきかな若人

～飯綱山こそわれらが希望～

祝
御入学

令和三年度入学式 学校長式辞

飯綱山の裾野に広がるここ飯綱の里は、皆さんの入学を待っていたかのように、色とりどりの花が咲き競う季節を迎えました。本日ここに、飯綱町長 峯村勝盛 様、飯綱町議会議長 大川憲明 様、飯綱町教育長 馬島敦子 様にご臨席を賜り、令和三年度入学式が挙行できますことを、心から感謝申し上げます。

保護者の皆様、本日はお子様のご入学、おめでとうございます。中学校の制服に身を包み、緊張した表情で入学する姿を見て、感慨もひとしおのことと存じます。職員一同、全ての子どもたちの伸びようとする心を受け止め、支え、共に歩んでまいります。しかし、お子様の教育には保護者の皆様のお力添えが必要で、多感な時期を迎え、心配や不安を抱えながら見守るときもあるうかと思いますが、学校と手を取り合い、子どもたちの成長を支えていただければ幸いです。

新入生のみなさんご入学おめでとうございます。ここに一メートルの物差しがあります。この物差しは何を表しているでしょう。これは人の一生です。一センチメートルを一年とすると、みなさんは今、この位置にあたります。私はこちらにあたります。これから三年間、皆さんと私たちは同じときを過ごします。しかし、同じ三年間ですが、私にとつての三年間と皆さんにとつての三年間は意味が違ふように思います。なぜなら、三年後を想像してみてください。私の三年後は今とそれほど大きな変化もなく過ぎていくように思います。しかし、皆さんは、どうでしょう。三年後は大きく変わる可能性があると思いませんか。今はまだ知らないことを知ることができ、まだできないことの多くのことができるようになり、まだ見えていない夢や希望の後ろ姿が見えてくる、まだ出会ったことのない自分に出会えるでしょう。今日は無限の可能性を秘めた三年間の始まりなのです。

さて、みなさんは、夜間中学の存在をご存知でしょうか。様々な事情で中学校に通えなかった方が、もう一度学び直すために、年齢に関係なく、夜、通う中学校です。その中の生徒の一人をご紹介します。その男性は七十才を超えて夜間中学に入学しました。皆さんと同じ年齢の頃は、戦争後の混乱期で、貧しさもあり学校に通えなかったのです。字の読み書きもままならず、大人になり、それでも一生懸命に働いていました。お母さんは心配して手紙をくれたのですが、字が理解できず、読むことができません。お母さんが亡くなる前に「僕は元気でやっているよ」と手紙を書いて安心させてやりたかったと、今でも切な

い思いを抱えているそうです。市役所で書類を書くときには、「お恥ずかしいのですが、字が書けないのでかわりに書類を書いてください」と言わなければならず、悲しい思いをしてきたそうです。そんなときに、夜間中学の存在を知り、勇気を出して入学したのです。七十才を過ぎていましたが、学校の先生は「大丈夫ですよ。少しずつでよいから、一緒に頑張りましょう」と言ってくださったそうです。月二回の授業ですが、それが待ち遠しくて、朝の四時に起きて、辞書を引き、二時間も前に登校して宿題の復習をし、漢字テストでついに百点をとったときには先生と共に喜び合ったそうです。友だちもでき、四十才も若い同級生に「負けたりかんぞ。悔しかったら、なにくそがんばろうで」と励まし合っているそうです。私は、実際に、東京の夜間中学で学ぶ方と話したことがあります。彼女は外国から来て、昼間は働き、夜は勉強しているのです。私が、なぜ学校に入学したのかと質問すると、「日本の人、頑張つてと言ってくれます。とてもうれしいです。だから頑張らない」とキラキラする笑顔で話してくださいました。

今は新型コロナウイルス感染症が広がり、不安とストレスを抱える日々ではありません。学校も行事が制限され、思い通りにいかないこともあります。しかし、学校はしつかり生きています。学校には目標に向かつて努力できるチャンスがあります。友だちと励まし合つて頑張りようと思えるひとときがあります。先生と手を取り合つて喜び、悔しがることのできる日常があります。そういう体験の一つ一つを「幸せ」というのだとすれば、飯綱中学校にも、「幸せの箱」がたくさん埋まっています。でも、その箱を見つけて開けられるのは、みなさんだけです。飯綱中学校の学校目標「自主」「友愛」「剛健」の精神のもと、自分から挑戦し、友だちを尊重し、失敗しても立ち上がる気持ちがあれば、きつとその箱は開けることができます。そこには、人と比べて、優れているとか劣っているとか、そんなことは全く関係ありません。オリンピック選手が金メダルを目指して励んでいる姿も、七十才の方が字を書けるようにしたいと全力を尽くしている姿も、その美しさに変わりはありません。

さあ、中学校の扉は開かれました。皆さんには、大きな未来が待っています。つまづきながら、戸惑いながら構いません。自分の足で、自分で考えて、いまからここから歩いていきましょ。幸せの箱を一つ、一つ開けながら...

令和三年 四月六日

飯綱中学校長 藤木 拓道



初々しくも希望に満ちた75名の新入生を迎え、生徒数244名で令和3年度がスタートしました。全校生徒の健やかな成長のために教職員一同、全力で取り組んでいきたいと思ひます。保護者の皆様や地域の皆様にも、これまで同様、飯綱中学校の教育活動へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和3年度飯綱中学校職員 よろしくお願ひいたします。

新任職員

塚田 伸	長野市立七二会中学校より	北澤 太地	新規採用
古平エミ子	須坂市立東中学校より	塚田 弘美	長野県盲学校より
中山 幸喜	新規採用	羽田 真史	長野市立豊野中学校より
山寄 太一	新規採用	吉澤 美代	須坂市立日滝小学校より

職員配置

学校長	藤木 拓道	教頭	塚田 伸	教務主任	勝山 厚志
生徒指導主事	久保 秀史	進路指導主事	小林 亨	養護教諭	吉澤 美代
事務専門幹	土屋 裕美	図書館司書	西崎 啓子	栄養教諭	古平エミ子
校務技手	山寄 克博	SC	長澤 敦子	SSW	小巻 佳人
SSS	南沢 東美	ALT	マリアン トパシオ		

学級担任・副担任

◎学年主任 ○学年副主任

学年	組	担任	副担任
1学年	1組	○羽田 真文	◎伊藤 秀雄 三浦美喜子 山寄 太一 宮崎久美子 (中山 浩子)
	2組	稲垣 典子	
	3組	六川 健志	
2学年	1組	○山崎 亘	山下 遥 駒村 有紀 宮下 健司 北澤 太地 栗津原美穂 (中山 浩子)
	2組	◎滝澤 宏之	
	3組	柴本 純志	
3学年	1組	◎清水 邦敏	○山崎 正彦 小林 亨 柳澤 司 中山 幸喜 塚田 弘美 (中山 浩子)
	2組	三村 亮平	
	3組	田邊みずほ	
特別支援	かがやき	○塚田 弘美	◎中山 浩子 宮崎久美子
	ふれあい	栗津原美穂	

今年度の日課および開錠時間について

本校では昨年度まで、始業時刻を8:10としていましたが、バスで通学する生徒がバスを下車後、余裕をもって安全に登校できるよう配慮し、今年度より始業時刻を8:15といたします。それに伴い、終業時刻も16:15から16:20に変更となります。また、昨年度までは朝の部活動に合わせて開錠時刻を7:05としていましたが、昨年度1学期末をもって、朝の部活動を廃止いたしました。そこで、4月12日(月)より、朝の開錠時刻を7:30といたします。よろしくお願ひいたします。

新型コロナウイルス感染症対策について

先日お知らせしましたとおり、4月7日より、本校の感染予防ガイドラインを改訂し、引き続き、感染症の予防を徹底いたします。また、北信地域では感染の増加傾向が見られますが、本校では新型コロナウイルス感染症関連の差別や偏見のない温かい学校づくりを進めて参ります。ご理解とご協力をお願いいたします。